

会 議 録

平成30年度第7回宮古島市教育委員会（定例会）・臨時会）	
日 時	平成30年10月25日（木） 開会：午後2時00分 閉会：午後 時 分
場 所	城辺庁舎2階インキュベート室
出席委員名	教育長 宮國 博 教育長職務代理者 佐和田 貴美子 委員 野原 敏之 委員 池間 雅昭
欠席委員名	委員 中尾 忠筈
説 明 員	市民スポーツ課長 宮国 泰誠 市民スポーツ課調整官 国仲 哲也 生涯学習振興課長 久貝 喜一 生涯学習振興課補佐兼文化財係長 砂辺 和正 生涯学習振興課文化財係 久貝 春陽 学校教育課長 砂川 修 結の橋学園開校準備室長 宮城 克典 学校教育課指導主事 砂川 誠 学校教育課補佐兼学務係長 下地 洋子 学校教育課学務係 下里 朋子 児童家庭課子ども政策係 新城 宗史
事 務 局 員	教育部長 下地 信男 教育総務課長 下地 美明 教育総務課総務係長 池村 達明
欠席事務局員	生涯学習部長 下地 明

議 案 等	件 名	結 果
承認事項	会議録署名委員の指名について	
承認事項	会議録の承認について（平成30年度第5回定例会）	承認
承認事項	会議録の承認について（平成30年度第6回定例会）	承認
報 告	教育長報告	—
議案第31号	宮古島市体育施設指定管理者候補者選定について	承認

議案第32号	宮古島市文化財保護審議会への諮問について	承 認
議案第33号	宮古馬保存事業補助金交付要綱の制定について	可 決
議案第34号	宮古島市立学校設置条例の一部を改正する条例の議案提出依頼について	可 決
議案第35号	宮古島市立小中一貫教育校に関する規則の制定について	可 決
そ の 他	「結の橋学園」の教育課程について	—
そ の 他	「宮古島市教育情報化推進計画」の報告について	—

備 考		
-----	--	--

会 議 録

教育長	<p>これより、平成30年度第7回定例教育委員会を開催します。</p> <p>本日は中尾忠笹委員が所用により欠席ですが、定足数に達していますので会議は成立です。</p>
教育長	<p>それでは、日程第1 会議録署名委員の指名であります。本日の会議録署名委員に、野原敏之委員を指名します。よろしくお願い致します。</p>
教育長	<p>次に、日程第2、日程第3は承認事項 会議録の承認となっております。</p> <p>平成30年度第5回定例会、第6回定例会の会議録です。しばらく時間をおきますのでご確認をお願いします。</p> <p>(質疑なし)</p>
教育長	<p>平成30年度第5回定例会会議録、第6回定例会会議録については承認といたします。</p> <p>続きまして日程第4 教育長報告となっております。事務局より報告をお願いします。</p>
教育総務課長	<p>※別紙 教育長報告（本日までの主な経過報告）について読み上げて報告。</p>
教育長	<p>教育長報告について、詳細・内容等について確認したいことなどがありませんでしたらお願いします。</p> <p>・本村ジャー落成式典及び祝賀会について</p>
教育長	<p>次に、日程第5 議案第31号 宮古島市体育施設指定管理者候補者選定について説明をお願いします。</p>
市民スポーツ課長	<p>議案第31号 宮古島市体育施設指定管理者候補者選定について、提案理由、指定管理施設、指定管理候補者等説明。</p>
教育長	<p>議案第31号について質疑のある方はお願いします。</p>

池間委員	指定管理には賛成だが、4月から名称が変更になると言う事だが。
市民スポーツ課長	今後の流れとしては、後日指定管理選定委員会を通れば、12月議会に提案し、承認が頂ければ3月までに契約と考えております。
池間委員	名称が変わるのなら再度契約が必要になるのではないか。
市民スポーツ課長	影響の無いように、宮古島市体育協会と契約を結んで、その後名称変更の届け出と言いますか、そういう形で収まるのであればそれで対応していきたいと考えています。
野原委員	指定管理する5施設の管理費用はどれくらいで提示するのか。
市民スポーツ課長	直近3年間の各施設の維持管理費、光熱水費・芝の管理・浄化槽・消防設備など諸々ありますが、その平均が5,300万円程度です。その中で、いろいろ精査しまして5,200万円が可能だろうと言うことで、その額で提示していく予定です。
野原委員	どういう管理をしてほしいと言う事を詳しくやっておかないと、費用対効果は出ないのではないか。
市民スポーツ課長	現状では、市民スポーツ課については専任の清掃職員を配置しておりますので、月に1~2回の草刈りとかではなく、随時大会が予定されている前には草刈りだけでなくグラウンド整備もやっておりますので、それを引き継いでいきます。
教育長	では、議案第31号 宮古島市体育施設指定管理者候補者選定について、原案のとおり承認してよろしいですか。
	(異議なし)
教育長	議案第31号については承認と致します。
	次に、日程第6 議案第32号 宮古島市文化財保護審議会への諮問について説明をお願いします。
生涯学習振興課長	議案第32号 宮古島市文化財保護審議会への諮問について、提案理由、資料3と併せて説明。

教育長

議案第32号について質疑のある方はお願いします。

(質疑なし)

教育長

では、議案第32号 宮古島市文化財保護審議会への諮問について、原案のとおり承認してよろしいですか。

(異議なし)

教育長

議案第32号については承認と致します。

次に、日程第7 議案第33号 宮古馬保存事業補助金交付要綱の制定について説明をお願いします。

生涯学習振興
課長

議案第33号 宮古馬保存事業補助金交付要綱の制定について、提案理由説明。

文化財係久貝

議案第33号 宮古馬保存事業補助金交付要綱の制定について、内容を読みあげて説明。

教育長

議案第33号について質疑のある方はお願いします。

野原委員

宮古馬の実績報告とはこういった形になるんですか。

文化財係久貝

公布するのが飼育頭数に対するえさ代と子馬が生まれたときの生産奨励金を出していますので、何頭飼育して何頭子馬が生まれたと言う状況を報告してもらいます。

野原委員

50頭まで増やした後の有効活用というのはあるのか。

生涯学習振興
課長

50頭というのは当面の目標で、実際集団で維持できる頭数というのは100頭だそうです。

教育長

種の保存のためには100頭は必要というのが専門家の意見ですが、今後は増頭だけでなく、経済動物ですので経済活動にもと言う方針です。

では、議案第33号 宮古馬保存事業補助金交付要綱の制定について、原案のとおり可決してよろしいですか。

(異議なし)

教育長

議案第33号については可決と致します。
しばらく休憩します。

(休憩：午後2時58分)

教育長

再開します。

(再開：午前3時05分)

次に、日程第8 議案第34号 宮古島市立学校設置条例の一部を改正する条例の議案提出依頼について説明をお願いします。

教育総務課長

議案第34号 宮古島市立学校設置条例の一部を改正する条例の議案提出依頼について、提案理由資料1新旧対照表と併せて説明。

教育長

認定こども園についても説明してください。

児童家庭課子ども政策係新城

平成31年4月から、今の伊良部保育所施設の子育て支援センター一室を改修して、そこに幼稚園の5歳児の受け入れをして、0歳から小学校入学前までを一体的にみる認定こども園を設置するという事になっています。

教育長

議案第34号について質疑のある方はお願いします。

(質議なし)

教育長

議案第34号 宮古島市立学校設置条例の一部を改正する条例の議案提出依頼については、可決してよろしいですか。

(異議なし)

教育長

議案第34号は可決と致します。

次に、日程第9 議案第35号 宮古島市立小中一貫教育校に関する規則の制定について、説明をお願いします。

学校教育課長

議案第35号 宮古島市立小中一貫教育校に関する規則の制定について、提案理由、内容について説明。

教育長

議案第34号について質疑のある方はお願いします。

(質疑なし)

教育長

議案第35号 宮古島市立小中一貫教育校に関する規則の制定については、可決してよろしいですか。

(異議なし)

教育長

議案第35号は可決と致します。
次に、日程第10 その他 「結の橋学園」の教育課程について。

結の橋学園開
校準備室長

配付資料で説明。その後、DVD鑑賞。

教育長

次に、日程第11 その他 「宮古島市教育情報化推進計画」の報告についてお願いします。

学校教育課長

宮古島市教育情報化推進計画策定の経過等説明。

学校教育課学
務係下里

内容について、概要説明。

池間委員

これらの事業をやるのに予算はどれくらいかかるのか。

学校教育課学
務係下里

試算していますが、年間予算でいくと最大で2億弱くらいです。

教育部長

学校のそういう整備については財政もよく分かっていない点もあって、今回計画を作るにあたって財政課の職員にも入ってもらって、共通認識を持ってこの計画を作れたことが一番大きな点です。

池間委員

予算獲得が大事なので、きちんとした計画が出来たと言う事ですのでしっかりやってほしいと思います。

野原委員

全学校に一斉にと言うところが大事だと思うので、財政当局と折衝するにも大事な計画だと思います。

教育長

その他で何かありますか。

佐和田委員

特別支援教育支援員の研修はやっていないかという問い合わせがあったのですが。

学校教育課長

教育事務所とタイアップしながら特別支援教育に関する研修会などに一緒に参加することと、教育委員会としても年に2回程度研修会を入れるようにしています。

佐和田委員

例えば退職した教員などが支援員に入ったときに、やっぱり扱いとかが分からなくて大変と言う声もあるので、事前に例えばこういう子がいてこういう状況だと言うのを予備知識としてほしいなと言う話でした。

学校教育課長

支援につく子どもが一人一人特徴が違うので、今は現場に入ってそこから情報を得て対応という形です。

野原委員

学校に行って担任とコミュニケーションして、どうすれば良いかというのをやらなければいけないと思います。

学校教育課長

担任と関係者、親とお互いで確認をしながらやっていくと。丸投げされるともちろん大変なので、責任は担任ですと、担任の指示で動くという形にしています。

教育長

その他で何かありますか。

以上をもちまして本日の日程はすべて終了しました。これで第7回定例会を閉会とします。お疲れ様でした。

教育長

宮川博 

会議録署名委員

野原敏之 